東邦大学 科学技術社会論 I (第13回) 授業中レポート

(1)	氏名			

(2) 学籍番号

	3 11 11 3	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1		0	0	0	()	0	0	0	0	0	0
2		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(3) 社会的責任の「社会的」とはどのような意味か。

人,社会口村有了(1)意味.

- (4) 藤垣(2009)によると、科学者の社会的責任は大きく3つの類型に分けることができる。それぞれ何か。
- ①科学者共同体内部を律弱責任
- ②製造物責任 ③市民からの問いかけへの呼応責任
- (5) 研究不正における「FFP」とはそれぞれ何という単語の頭文字か。また、それぞれの単語はどういう意味か。

F: Fabrication 根造 データ・結果のでっち上げ

F: falsification 偽造 裝置不正操作, データ書換, 恣意的無視

P: Plagiarism 盗用 デーク等を出典を明示せずに無断転載するなど

(6) 「ギフトオーサーシップ」とは具体的にどのような行為か。

論文の成立に直接貢献していない者に対いて、「贈り物」とは論文の共同執筆者という地位と業績も今とること。

(7) 「利益相反」とはどのようなことか、説明せよ。

複数の立場にある着がある行為をからなうことによって、一方の利益になると同時に他もへの不利益となる状況にあること。

(8) 次の研究不正事件のうち、あなたが知っている・聞いたことがあるものをマークせよ。

		知っている	知らない
1	藤村新一による旧石器捏造事件	0	0
2	ヘンドリック・シェーンによる高温超伝導研究不正事件	0	0
3	黄禹錫によるクローン胚ES研究不正事件	0	0
4	アニリール・セルカンによる経歴詐称、業績捏造、剽窃事件	0	0
5	森口尚史によるiPS細胞由来心筋移植虚偽発表事件	0	0
6	ノバルティス社ディオバン臨床研究不正事件	0	0
7	東京大学分子細胞生物学研究所における論文不正事件	()	()
8	小保方晴子によるSTAP研究不正事件	0	0

専門誌の査読システム(ピアレビュー)に代わる(あるいはピアレビューを補完する)システムとして、 のがあり得るか。自由に提案せよ。	どのようなも

(10) 唐木(1980)が批判している「科学の自由と技術の制限という二元論」とは具体的にどのようなことか。あるテーマの研究の具体例をあげて説明せよ。

基礎研究にあいては、遺伝子組織支技術を用いてと、人な研究をあってなってもよいが、
心用研究とに細菌兵器を作ったり、クローン人間を生み出したりすることには制限をかけるということ。

(11) 「社会リテラシー」とはどのようなものか。また、科学者に社会リテラシーが不足していると、どのような問題が起こると考えられるか。

自身の研究が社会との相互関係のなかで、成立していることが、認識できなくなり、無責任な研究、研究の暴走、非倫理行動などにつなかる。

(12) 今日の講義で分からなかったこと、	もっと知りたかったことについて、自由に回答せよ。

(13) 講義全体を通して、印象に残ったこと、もっと知りたかったこと、これから考えていきたいと思ったことがあれば、自由に回答せよ。